

強い冬型の気圧配置の影響で、2017年1月京都市では2年ぶりとなる10センチ超の積雪を記録しました。

観光地では滅多に見られない雪景色が楽しめた一方で、スリップ事故や交通の乱れなどが多発しました。

また同時に、積雪を想定して作られていない建物の段差や側溝などでけがをした人もちらほら…雪には慣れていない地域での雪への対策などを考えさせられた今回の大雪でした。



急激な寒波や異常気象を目の当たりしてしまうと、より地球に優しいエコ活動を心がけようと決意を新たにしました！防寒もエコに★



■地球に優しいエコ防寒やグッズ・エコな防寒の小技を紹介します



☆エアコンの温風は、上へ上へと上がるのでサーキュレータ等を併用して空気を循環させようそうすることで部屋中を暖めてくれます。

★窓から差し込む日差しを有効活用！

窓辺に熱を吸収しやすいタイルや観葉植物をおいて、昼間の熱を蓄熱しましょう♪保湿をすればより温かく！カーテンを霧吹きで軽く湿らせ室内の湿度を上げてみるなど、お部屋の湿度を上げることで体感温度も上昇します。濡れた洗濯物等でも代用OKなのでエアコンの温度を上げるよりも、湿度を上げる工夫をしてみましょう。

★パソコンを使用している事務所内ではUSB接続であったかなこんなアイデア商品を使ってみるのも……「USBあったか手袋」



「つま先とかかかとが温かい！
USBデュアルヒータースリッパ」



その他、まずは裏起毛つま先ウォーマーやヒートテックを着込むなど、ウォームビズ対策を行うことが大切です！

加湿でウィルス対策を！



乾燥が起こりやすい冬場は風邪のウイルスやインフルエンザが好む「低温・低湿」になるためウイルスは活発に空気中で動き回ります。

逆に人のノドや気管支の粘膜は乾燥によってキズがつきやすく防御力の低下によってインフルエンザや風邪にかかりやすくなるのです。

これを防ぐために加湿器を使ってお部屋や会社の空間湿度を調節することによって、ノドの粘膜を保護してまもりウイルスに感染しづらくしましょう！



自然気化式の加湿器

代替フロン

代替フロンとは地球温暖化防止・オゾン層破壊を防ぐためにフロンが禁止されて、代わりに今、エアコンなどに使われている物質です。

フロンは20世紀に発明された化学物質で、冷蔵庫やエアコンの「冷媒」などに世界中で使われてきました。ですが、これがオゾン層を壊してしまうとわかったため、「特定フロン」と呼ばれる種類は1987年にできた「モントリオール議定書」で全廃することになりました。

代わりに使われるようになったのが「代替フロン」で、色々な種類がありますが、現在主に使われているのがHFCという水素(H)・フッ素(F)・炭素(C)の化合物で、こちらはオゾン層には影響がありません。ところがこのHFC、実は温室効果が二酸化炭素の百倍から1万倍もある、温暖化の面では極めて悪い物質であることが判明し、規制に追加することになりました。

消費者がいま出来るエコな事としては、やはり「処分する時にきちんと出すこと」です。例えばお勧めできるのは、エアコンを買い換える時にその電気屋さんで回収も申し込む、その時、家電リサイクル法の料金を上乗せして負担することになりますが、これがHFCの処理にも必要です。



ケイジパックでは

配送車の車内清掃を徹底しています！

車内清掃表

ハンドル回り				
足元				
ダッシュボード				
内窓				
ドア内側				
座席回り				
灰皿				
荷台				



ケイジパックでは、トラックの外回りはもちろん、項目別に社内チェックを行い、清潔・整頓された配送車でお客様の元へお伺出来るよう活動しています。

ケイジパックの商品のご案内

KGシート

バレンタインやハロウィン、クリスマス時期に窓にピタッと貼れるシートです。

ガラス等の平らな面に静電気で吸着するものなので、糊を使わずしっかり吸着し、貼り直しが出来てはがした後もすっきり綺麗！！
ご自宅・会社の窓を飾るのにいかがでしょうか？

